

お知らせ

医療安全基礎講座 2018

主催：国際医療リスクマネジメント学会
後援：(一社)日本医療安全学会
会期：2018年7月2日(月)～4日(水)
会場：東京大学伊藤国際学術研究センター・ホール
 (東京都文京区本郷 7-3-1)

テーマ：医療安全事始め

プログラム：

- ・7月2日：「医療安全教育のあり方」「地域に根差した医療安全の現状と課題」「医療安全管理業務の現状と課題—医療管理者の心得」「事故調査の進め方の基本—院内医療事故調査制度の概要」「医療事故に関する情報収集方法」「インシデントレポートに基づいた現場調査と現場へのフィードバックのあり方」
- ・7月3日：「臨床現場と医療安全管理部門の連携のあり方」「医療安全のための医療倫理の基本」「医療安全のための患者相談の進め方」「医療事故時の緊急対応のあり方」「院内ラウンドの進め方の基本」「医療安全の基本フレーム」
- ・7月4日：「リスク評価の進め方—事故の質的/量的原因—」「医療安全における臨床コミュニケーションの基本」「医療安全に関する院内講習会の進め方の基本」「医療安全委員会の進め方の基本」「チーム医療における医療安全の基本—リーダーシップとフォロアーシップ」

定員：600名(定員になり次第、締め切り)

対象者：国際医療リスクマネジメント学会会員、(一社)日本医療安全学会会員、医療従事者、統括医療安全管理者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、医療リスクマネージャー、歯科医療安全管理者、医療機器安全管理者、医薬品安全管理者、その他の医療福祉関係者など

*学会認定「高度医療安全管理者」資格制度の必須科目。参加者には受講証明書を発行

参加費(テキスト代を含む)：国際医療リスクマネジメント学会会員 25,000円、(一社)日本医療安全学会会員 28,000円、医療施設の従事者 35,000円

参加申し込み締め切り：2018年6月25日(月)

申し込み方法：詳細はホームページを参照

問い合わせ先：

国際医療リスクマネジメント学会本部
 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

TEL 03-3817-6770

mail head.office01@iarmm.org

URL <http://www.iarmm.org/J/BASIC2018/>

【eラーニング】

高気圧酸素治療関連指定講習会 (8月開催)

主催：(公社)日本臨床工学技士会

受講期間：2018年8月1日(水)～31日(金)

プログラム：「装置、法規、医療ガス」「高気圧治療と検査」「治療の安全対策」「高気圧環境下の生理学」「耳鼻科領域におけるHBO」「外科の疾患と高気圧治療」「内科治療」「放射線治療との併用」「潜水と減圧症、再圧治療」「感染予防」「適応疾患と副作用」

定員：200名

受講対象者：(公社)日本臨床工学技士会会員、非会員(他の医療職を含む)

受講料：会員 30,000円、非会員 40,000円

申し込み期間：2018年6月10日(日)～23日(土)

申し込み方法：詳細はホームページを参照

問い合わせ先：

(公社)日本臨床工学技士会

JACE 研修センター本部

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-3-4

KT お茶の水聖橋ビル 5階

URL <http://ja-ces.net/jsc/>

問い合わせは、JSC ホームページ上の問い合わせフォームよりお願いします

【eラーニング】統計基礎研修会 (8月開催)

主催：(公社)日本臨床工学技士会

受講期間：2018年8月1日(水)～31日(金)

プログラム：「知ろう! 学ぼう! 臨床工学技士に必要な統計学の基礎知識」「臨床工学技士に必要な3つの統計学的スキル」「臨床工学技士が知っておくべき多変量解析の基礎—論文や講演聴講時に役立つために—」

取得可能単位：専門臨床工学認定制度(10単位)

定員：200名

お知らせ

受講対象者：国家資格を有する医療従事者（臨床工学技士および他の医療職種）

受講料：4000 円

申し込み期間：2018 年 6 月 10 日（日）～23 日（土）

申し込み方法：詳細はホームページを参照

問い合わせ先：

（公社）日本臨床工学技士会

JACE 研修センター本部

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-3-4

KT お茶の水聖橋ビル 5 階

URL <http://ja-ces.net/jsc/>

問い合わせは、JSC ホームページ上の問い合わせフォームよりお願いします

第 40 回日本呼吸療法医学会学術集会

会期：2018 年 8 月 4 日（土）、5 日（日）

会場：東京ドームホテル（東京都文京区後楽 1-3-61）

会長：竹田晋浩〔（医）康幸会かわぐち心臓呼吸器病
院病院長〕

テーマ：“私が呼吸不全になったら君に治療して欲しい”と言われるために

プログラム（案）：

- ・特別企画：「遠隔医療」「歴史を変えた治療戦略は何か」
- ・教育講演：「Septic shock・ECMO する？」「特殊モードは消えるのか？（HFO, APRV, PAV など）」「ガイドラインはこう使う」「最新のトピック：ICU での感染症管理（VAE を中心に）」「君は肺水腫に NPPV がどれだけ有効か知っているか？」「NAVA 経肺圧」「呼吸不全病原ウイルス同定の重要性」「XP をできるだけ確実に判断—診断が違えば治療も違う」
- ・これぞ臨床のコツ：これで明日から君も一流だ：「上気道閉塞は慌てず、でも急いで」「血液浄化：こんな症例にはこんな使い方」「NPPV, NHF：この状態の患者に選択すべきは？」「人工呼吸：こんなときはこのモード」「リクルートメント・効果ありますよ」「こんなときは筋弛緩剤を使いなさい」「COPD の治療」「心機能が悪いときはこうする」「人工呼吸中のリハビリテーション」「ECMO の管理とモニタリング：これを覚えろ」「ECMO の看護：事故なく快適に過ごしてもらうために」

「酸素の使い方知ってる？」「睡眠時無呼吸症候群ってこんなに怖い」「経腸栄養：やればいいってもんじゃない」

- ・基調講演：「VAE：皆ちゃんとやってます？これって有効なの？」「ARDS：このタイプの ARDS ならこの薬が効く」「ARDS：この状態ならこの呼吸管理方法だ」「鎮静と筋弛緩：ガイドラインに従ってやってます？私はこうやってます」「RST：やる意味あるの？こうやればこんなに効果が出ます」
- ・シンポジウム：「VAE：皆ちゃんとやってます？これって有効なの？」「NPPV ケア：院内から在宅まで、多職種が関わり、私たちはこんな方法でやってます」「慢性呼吸不全急性増悪：どんな状態なら積極的に治療すべきか—挿管する？」「早期 ICU リハビリテーション：どんな状態でも早くやるべき？本当はこれが一番効果的です」「ARDS：このタイプの ARDS ならこの薬が効く」「ARDS：この状態ならこの呼吸管理方法だ」「小児の ARDS」「ECMO：私はこうやって助けた、この症例にはこんな管理だ」「ECMO：この症例にはこのデバイスを使い」「重症呼吸不全：臨床工学技士がすべき人工呼吸と ECMO へのアプローチ」「鎮静と筋弛緩：ガイドラインに従ってやってます？私はこうやってます」「RTX：地味ですけど、こんなときは効果発揮しますよ」「重症心原性肺水腫：実は一番遭遇しやすい呼吸不全、これが本当の治療方法」「RST：やる意味あるの？こうやればこんなに効果が出ます」「呼吸不全患者の搬送」「びまん性肺疾患：むずかしい診断、治療—私はこれをやっている」
- ・Pros & Cons：「ECMO する？しない？」「ECMO 中に open lung strategy は必要か？」
- ・ワーキンググループ報告：「自発呼吸アセスメント指針作成ワーキンググループ報告」
- ・医工連携セッション：「呼吸療法における医工連携：気道管理から体外循環補助まで」
- ・ハンズオンセミナー：「第 20 回日本呼吸療法医学会セミナー実技コース」「経肺圧の測定法・評価法」「シミュレーションを通じて学ぶ～NPPV の管理と実際～」
- ・その他：共催セミナー（14 題予定）、一般演題（口述発表）

問い合わせ先：

・事務局

（医）康幸会かわぐち心臓呼吸器病院

〒333-0842 埼玉県川口市前川 1-1-51

お知らせ

TEL 048-264-5533

FAX 048-264-5501

・運営事務局

(株) クレッシー

〒104-0051 東京都中央区佃 1-11-6-1603

TEL 03-6231-0307

FAX 03-5546-0486

mail office@jsrcm40.jp

URL <http://www.jsrcm40.jp/>

第3回バスキュラーアクセス管理研修会

主催：(公社) 日本臨床工学技士会

会期：2018年8月19日(日)

会場：ソラシティカンファレンスセンター 2階
Sola City Hall WEST(東京都千代田区神田駿河台4-6)

プログラム(案)：「VA管理に必要な血管解剖の知識と理学所見」「VAトラブルの実際」「VA管理におけるモニタリングの有効活用」「エコーの原理と基礎」「エコーによる形態評価、機能評価と職種間のVA情報共有の実際」「エコーガイド下穿刺」「VAカテーテル管理の実際」

取得単位：血液浄化専門臨床工学技士認定制度(10単位)

定員：198名(定員になり次第、締め切り)

対象者：(公社) 日本臨床工学技士会会員、非会員
(他の医療職を含む)

受講料(テキスト代含む)：会員 10,000円、非会員 15,000円

申し込み期間：2018年6月1日(金)～13日(水)

申し込み方法：詳細はホームページを参照

問い合わせ先：

(公社) 日本臨床工学技士会

JACE 研修センター (JSC)

URL <http://ja-ces.net/jsc/>

問い合わせは、JSC ホームページ上の問い合わせフォームよりお願いします

第3回手術関連指定講習会

主催：(公社) 日本臨床工学技士会

会期：2018年8月31日(金)～9月2日(日)

会場：AP 秋葉原4階 I+J ルーム(東京都台東区秋葉原1-1 秋葉原ビジネスセンター)

プログラム(予定)：「外科概論・安全管理・事故対策」「手術と感染防止(洗浄・消毒・滅菌・貸出し機器)」「清潔と不潔の概念」「設備(医療ガス・電気・空調)」「脳神経外科手術・ナビゲーション(脳・脊椎)」「手術情報管理・物品管理(トレーサビリティ)」「麻酔概論(鎮痛・鎮静)」「麻酔中のモニタリング I (ECG・血圧・BIS・INVOS)」「麻酔中のモニタリング II (パルスオキシメータ・カブノメータ・筋弛緩モニタ)」「麻酔器・レーザ・超音波手術装置」「超音波メス・電気メス」「術中誘発電位」「无影灯・手術台・回収式自己血輸血装置」「眼科用手術装置」「手術顕微鏡・画像」「関連法規」「内視鏡手術装置の構成」「内視鏡手術について」「手術支援ロボット(da Vinci)」「手術室におけるチーム医療」「整形外科手術・ナビゲーション(THA)」「災害対策」

定員：84名(定員になり次第、締め切り)

対象者：(公社) 日本臨床工学技士会会員、非会員
(他の医療職を含む)

受講料(テキスト代含む)：

・実講習のみ：会員 30,000円、非会員 40,000円

・実講習+eラーニング：会員 45,000円、非会員 60,000円

* eラーニングの受講期間は、2018年11月1日(木)～30日(金)

申し込み期間：2018年7月1日(日)～13日(金)

申し込み方法：詳細はホームページを参照

問い合わせ先：

(公社) 日本臨床工学技士会

JACE 研修センター (JSC)

URL <http://ja-ces.net/jsc/>

問い合わせは、JSC ホームページ上の問い合わせフォームよりお願いします

お知らせ

【e ラーニング】

卒後臨床工学技士基礎研修会 (9 月開催)

主催：(公社) 日本臨床工学技士会

受講期間：2018 年 9 月 1 日 (土)～30 日 (日)

講義内容：「臨床工学技士の社会的立場と役割」
「チーム医療に必要なコミュニケーションスキル」
「医療安全について」「臨床現場での感染の知識と医療環境」「医療情報の入手と整理・活用方法」「研究活動の意義と進め方」「進学、専門分野学位取得の実際」

取得可能単位：専門臨床工学認定制度 (10 単位)

定員：200 名

受講対象者：国家資格を取得している臨床工学技士

受講料：6000 円

申し込み期間：2018 年 7 月 10 日 (火)～23 日 (月)

申し込み方法：詳細はホームページを参照

問い合わせ先：

(公社) 日本臨床工学技士会

JACE 研修センター本部

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-3-4

KT お茶の水聖橋ビル 5 階

URL <http://ja-ces.net/jsc/>

問い合わせは、JSC ホームページ上の問い合わせフォームよりお願いします

【e ラーニング】

透析液安全管理基礎研修会 (9 月開催)

主催：(公社) 日本臨床工学技士会

受講期間：2018 年 9 月 1 日 (土)～30 日 (日)

講義内容：「浄化の基礎知識 (化学的・生物学的汚染と 2016 年版透析液水質基準のポイント)」「透析液組成を正確に測定するための基礎知識」「『2016 年版水質基準を達成するための手順』理解のための基礎知識 (①透析用水製造に用いる原水の種類と対応, ②化学的汚染基準に対応した水処理装置の設計と管理, ③生物学的汚染に対応した CDDS の設計と管理, ④メーカーが実施している微生物汚染を考慮したメンテナンス方法, ⑤臨床工学技士が実施しなければならない微生物汚染を考慮したメンテナンス方法)」

取得可能単位：血液浄化専門臨床工学認定制度 (10 単位)

定員：200 名

受講対象者：(公社) 日本臨床工学技士会会員、非会員 (企業社員含む)

受講料：会員 6000 円、非会員 10,000 円

申し込み期間：2018 年 7 月 10 日 (火)～23 日 (月)

申し込み方法：詳細はホームページを参照

問い合わせ先：

(公社) 日本臨床工学技士会

JACE 研修センター本部

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-3-4

KT お茶の水聖橋ビル 5 階

URL <http://ja-ces.net/jsc/>

問い合わせは、JSC ホームページ上の問い合わせフォームよりお願いします

第 40 回第 2 種 ME 技術実力検定試験

主催：(公社) 日本生体医工学会

試験日時：2018 年 9 月 9 日 (日) 9:50～16:30

試験会場 (予定)：

- ・札幌会場：札幌医学技術福祉歯科専門学校 (北海道札幌市中央区南 5 条西 11 丁目 1289-5)
- ・仙台会場：東北工業大学八木山キャンパス (宮城県仙台市太白区八木山香澄町 35-1)
- ・東京会場：東京電機大学千住キャンパス (東京都足立区千住旭町 5)
- ・名古屋会場：名城大学ナゴヤドーム前キャンパス (愛知県名古屋市東区矢田南 4-102-9)
- ・大阪会場：コングレコンベンションセンター (大阪府大阪市北区大深町 3-1)
- ・岡山会場：川崎医療福祉大学 (岡山県倉敷市松島 288)
- ・福岡会場：九州産業大学 (福岡県福岡市東区松香台 2-3-1)

対象：

- ・医師、看護師、臨床工学技士、臨床検査技師などの医療従事者
- ・企業における開発・製造・販売・修理などの担当者
- ・各種 ME 関連の大学・専門学校の学生 (特に臨床工学技士を目指す学生)

* 合格者には (公社) 日本生体医工学会より「合格証明証」が交付され、「第 2 種 ME 技術者」の呼称が使用できます。また、第 1 種 ME 技術実力検

お知らせ

定試験の受験資格が得られます

試験方法：五者択一式試験と小論文試験

試験範囲：医学の基礎、理工学の基礎、MEの基礎、ME機器の原理・構造、ME機器の操作・運用、ME機器の保守・点検、安全性・信頼性、病院設備

受験料：12,000円

申し込み方法：返信封筒(長形3号12cm×23.5cmの封筒に92円切手を貼り、郵便番号、住所、氏名を記入したもの)を同封し、封筒に「第2種ME試験資料希望」と明記のうえ、事務局宛に送

付ください。必要書類一式を返送します

申し込み締め切り：2018年7月20日(金)消印有効

申し込み・問い合わせ先：

〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-4

津久井21ビル3階

ME技術教育委員会内

ME技術実力検定試験事務局

TEL 03-3813-5521

FAX 03-3813-5521

mail jimu@megijutu.jp

URL <http://megijutu.jp>

編集室より：お知らせへの掲載方法

「Clinical Engineering」ではお知らせに掲載する学会、セミナーなどの各種情報をお待ちしております。掲載を希望される方は、以下編集室宛てに郵送かFAX、E-mailで原稿をお送りください。費用は無料ですが、ページの都合上、掲載できない場合もあります。

原稿締切：掲載希望号の2カ月前の10日〔例：8月号(7月25日発売)掲載の場合は6月10日〕。

〒141-8414 東京都品川区西五反田2-11-8

株式会社 学研メディカル秀潤社 臨床雑誌編集部 クリニカルエンジニアリング編集室

TEL. 03-6431-1200 (大代表), 03-6431-1211 (編集部)

FAX. 03-6431-1790, E-mail: gmesh-info@gakken.co.jp

広告索引

小野薬品工業(株).....表2, 前付け
ニプロ(株).....表3
日機装(株).....表4
泉工医科工業(株).....前付け
テルモ(株).....前付け
フクダ電子(株).....前付け

(株)トップ.....前付け
扶桑薬品工業(株).....前付け
(株)メッツ.....後付け
アルカディア・システムズ(株).....後付け
大正医科器械(株).....後付け
リヴァノヴァ(株).....後付け

* 広告については学研メディカル秀潤社ソリューション営業室までお問い合わせください(TEL: 03-6431-1239)